

板倉印西市長北総鉄道株主総会で痛快発言！

6月25日に開催された北総鉄道の株主総会で、印西市の板倉正直市長は、「旅客数が伸びないことや、新規入居が不透明なことは唯一の公共交通機関である御社の運賃が高く、近距離利用者にとって不利になっていることが大きく影響している。長期的な街づくりの最大のネックが御社の高運賃だ。」と指摘をした上で、「14期連続の黒字となり、経常利益も当期純益も過去最高を更新をしたことから、地域発展のために大幅な運賃値下げを断行することが長期的にみて得策ではないか。」と値下げを要求しました。

沿線利用者の声を代弁！大幅運賃値下げを要求！

さらに、「京成電鉄から実質的な線路使用料を受け取らないという事実は、会社に損害を与え、株主利益を毀損しているのではないのか」と言う指摘をどう考えているのか。」と畳み掛けました。

沿線住民の声を代弁して胸のすくような発言をされた印西市長は、総会后記者団に、「儲かっているのでもっと下げられる。」と強調しました。ちなみに伊澤白井市長は、総会後の懇談会の席上で、「通学定期運賃の現行維持は、県知事、京成電鉄花田会長、北総鉄道金子社長の英断と感謝申し上げる。耐震補強の補助金については、安全確保の上から要望に応じていきたい。」と発言しています。

北総鉄道最高益更新

平成25年度決算が公表されました。輸送人員は、前期比90万7千人増の3,641万4千人(2.6%増)、営業収益は前期比3.0%増の164億1千万円、営業利益は前期比2.7%増の55億6千万円、経常利益は前期比5.8%増の46億5千万円と14年連続黒字となり、法人税等を控除した後の当期純利益は、前期比8.4%増の28億9千万円と過去最高益を更新しました。純資産も46億7千万円に増加しました。

区 分	平成9年度	平成11年度	平成13年度	平成15年度	平成17年度	平成19年度	平成21年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
営業収益	100.1億円	115.9億円	125.5億円	126.9億円	130.6億円	143.9億円	148.3億円	154.3億円	159.2億円	164.1億円
営業費用	74.4億円	74.8億円	79.7億円	81.9億円	88.2億円	94.8億円	99.3億円	105.8億円	105.1億円	108.5億円
支払利息	60.5億円	55.5億円	28.4億円	27.0億円	20.6億円	19.1億円	14.9億円	11.7億円	10.7億円	9.6億円
法人税等					9.0億円	11.7億円	12.9億円	15.4億円	17.1億円	18.1億円
当期損益	▲33.1億円	▲12.7億円	22.5億円	18.4億円	11.1億円	15.4億円	16.7億円	21.7億円	26.7億円	28.9億円

(百万円の単位四捨五入)

「行事の後援規程」は慎重な運用を！

市民団体が行事の共催や後援を、市や教育委員会に申請する際の規程が、4月1日より突如として改定されました。

承認しない対象を、「政治的目的を有する」から「色彩を有する」と曖昧な表現にするなど、恣意的な解釈ができかねません。

また、この改定が市民や議会の目の届かないところで行われたこともあり、行政による規制や制限が強められてしまうのではと危惧されることから、「慎重な運用と、公文書管理条例の制定を求める」陳情が出され、11対8で採択されました。

☆小学校改修工事何とか落札☆

6月議会で白井第三小学校増築工事と第一小学校耐震改修工事の契約議案が審議されました。

東北復興工事や東京オリンピック関連工事で、資材費・人件費が高騰、落札はしましたが、下記をご参考に。

	延べ床面積	落札額	落札率	m ² 単価
【増築工事】				
七次台小学校(24年)	1,498m ²	3億 240万円	89.8%	20.2万円
第三小学校 (26年)	841m ²	3億 769万円	86.9%	36.6万円
【耐震工事】				
大山口中学校(24年)	6,095m ²	5億2,489万円	81.7%	8.6万円
第一小学校 (26年)	4,196m ²	6億9,174万円	99.9%	16.5万円

岩田のりゆき出前報告会

2人以上お集まりいただければ市内どこへでも参上して議会報告を致します。併せてご意見・ご相談も承ります。

二つの裁判は最高裁へ！



●ビラ配り等のボランティアにご協力いただける方のご連絡をお待ちしております。
(特に南山3丁目、西白井地区大歓迎！)

●この会報は議員に支給されている政務活動費の一部
約33,000円(紙代、インク代、印刷機リース料)を使用
して作成しました。

岩田のりゆきの
SQUAREしるい